

9月1日

肌がじっとりするような熱気はどこへやら、さわやかな風の吹く中、子供達は登校してきました。しかし、いつもと違っているのは、登校する子供達の数がいつもの半数になっていたことです。

本校では、本日から分散登校が始まりました。新型コロナウイルス感染予防のための対策として10日まで実施していきます。また、13日からは、通常登校となりますが、当面の間短縮日課とする予定です。

本日、始業式をTV放送で行いました。私からは、以下のことを話しました。

---

おはようございます。

TV越しなので、みなさんの姿がみられてはいないのですが、夏休み中大きな事故やけがも聞いておりません。みなさん、1学期に先生方から指導されたことをしっかり守って過ごしてくれたことに校長先生はとても良かったと思っています。

校長先生からは、2学期のスタートについてお話しします。

ニュースでも流れていますが、新型コロナウイルスが広がってきていて、千葉県では緊急事態宣言が発令されました。それを受けて、江戸小は10日まで分散登校ということになりました。今まではクラスみんなが教室にいるのが当たり前でしたが、今は、半数しかいません。少しの間、寂しい思いを感じると思いますが、今は新型コロナウイルスから感染を予防することを第一に考えています。再びみんなと会える時が来るのを楽しみに、このピンチを乗り切ってほしいと思います。また、2学期には校外学習や運動会など様々な学校行事が予定されています。今は我慢の時ですが、このピンチを乗り切ったあとは、ぜひ学校行事も行っていきたいと思っています。その時には、みなさん一人一人が主役となって盛り上げてほしいと思っています。

---

こう話した後、今月の生活目標について話しました。

当面の間、分散登校を行うことで普段と違う時間に子供の姿を見かけることもあるかと思っています。また、子供達には、登下校以外の放課後等は不要不急の外出はしないよう指導しているところです。

御家庭の方・地域の方におかれましては、通常の2学期とちがう対応になってしまうことで、御心配やご負担をおかけしてしまっていることをお詫び申し上げます。この感染状況が改善していくことができれば、可能なことから教育活動を進めていきたいと考えています。どうぞ、御理解・御協力くださいますようお願い致します。

また、何か気になることがございましたら、学校まで御連絡ください。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩